

千里メイプル ロータリークラブ

創立 1998年6月13日



例会日 毎週木曜日 18時30分
例会場 ル・ジャルダン
会長 山本 友亮
幹事 水本 徹
会報委員長 藤田 芳浩

2020-2021年度 RI テーマ

Rotary Opens Opportunities
(ロータリーは機会の扉を開く)

会長 ホルガー・クナーク

2021年6月17日発行 会報第1059号

今週のプログラム

(2021年6月17日 第1059回例会)

【ZOOM例会】

創立記念例会

担当：黒川 彰夫 親睦委員長

次週のプログラム

(2021年6月24日 第1060回例会)

【ZOOM例会】

会長・幹事挨拶

担当：山本 友亮 会長

水本 徹 幹事

第1058回例会 (2021年6月10日の記録)

<会長の時間>

山本 友亮 会長

皆様、こんばんは。本日も ZOOM です。よろしくお願ひいたします。

皆様にご心配をおかけしておりましたが、左顔面に神経麻痺を発症してしまい 10 日間入院しておりました。原因は不明とのことでしたが、ステロイド治療をしてきました。このステロイド治療は糖尿病の私にとっては非常にデリケートな治療になるとのことで血糖値コントロールしながらになるので入院が必要であったようです。三食の食前と睡眠直前に血糖値を測定してインシュリン接種を行いコントロールしておったのですが、私の糖尿病はお医者さんによれば加療が必要とのことで現在もインシュリン接種を続けていますし、食事制限も続行中で辛い辛い毎日を送っております。顔面麻痺の状態はお医者さんによれば良好なようで日にち薬で快方に向かっております。ありがたい事に、千里メイプルロータリークラブには水島大先輩が 3~4 年前に同じ病を発症され見事に完治されておられましたので、心丈夫でした。ロータリーの事、病気の事など相談できる先輩がいらっしゃることに感謝しております。

今年度も今日を含めてあと 3 回になりました。最終月に欠席してしまった皆様に大変ご迷惑とご心配をお掛け致しましたが、ラストスパートで頑張って参りますので、どうぞよろしくお願い致します。今夜は今期を振り返ってのアセンブリーですので、委員長の会員様をはじめ、皆様何卒よろしくお願い申し上げます。



山本 友亮 会長



水本 徹 幹事

<幹事報告>

なし

<本日のビジター> 2021学年度 米山奨学生 アクサ メイリアナ インタニさん

<出席報告>

会員数 (内出席免除会員 1名)	17名
本日の出席者数	9名
(内免除会員 0名)	
(名誉会員 0名)	

本日の出席率 (ZOOM出席者数) 56.25%

<ロータリーソング>

全会員

♪日も風も星も♪
さわやかな朝だ 我らはロータリアン
いつもほほえみ いつも元気で
さあ 出掛けよう
日も風も星も ラララ光るよ



～*～*～*～*～*～ アセンブリー 今年度 活動総括 *～*～*～*～

■水本幹事

各委員長には今期の活動報告のご発表をお願い致します。

■松田プログラム担当

今年度は11月26日～2月25日までZOOM例会、その後5回リアル例会を挟んで4月8日から現在に至るまで9回ZOOM例会になっています。

皆さんがZOOMに慣れて来られて卓話23回中10回がWEBになりましたが、おかげさまでプログラムに穴を空けることなくご協力をいただき、ありがとうございました。

次年度は会長エレクトの方針により、会員方の卓話のご負担を軽減するプログラムとなっていますので、乞うご期待ください。

■高尾SAA

本年度、当クラブの例会は新型コロナウィルスの感染拡大により、まん延防止重点措置や緊急事態宣言で大きな制限を受けました。前期例会23回の内ZOOM例会は5回で、後期例会は21回の内15回でした。またファインセッションも計画通りにはできませんでした。

しかしZOOM例会においては職場にて、ご自宅にて積極的に出席をして頂きました。

またSAA担当の松田会員・西本明文会員・藤田会員・木下会員の皆様1年間ありがとうございました。そして、いつも楽しい会報を作成して頂いている近藤様、ありがとうございます。

今年度は、このような結果になりましたがワクチン接種が早急に進められ、例会が通常通りに開催されることを願っています。

■藤田会報・情報委員長

リアル例会とZOOM例会が混在した1年でしたが、会報作成はスムーズにできていると思います。事務局では様々な工夫を凝らした会報を迅速に作成して頂き、感謝申し上げます。

卓話担当の会員からの原稿提供も問題無く、今後も継続していきます。

ホームページの更新も非常に良く、会報の掲載も遅滞なく進められています。
今後も同様の活動を期待します。

■松田国際奉仕委員長・ロータリー財団委員長

毎年、山本加奈子先生にラオス支援していますが、今年度はラオスに行くことが出来ておられないという事で活動報告はありません。フォーラムでは『いまさら聞けない奉仕事業』を地区資料からダウンロードして近隣 RC の活動を約 30 分間視聴していただきました。
ロータリー財団寄付はリアル例会がほとんどありませんでしたので年間寄付目標一人あたり \$ 150 は達成できておりません。寄付金をどのように集めるかは次年度理事会で諮って下さい。

■木下米山奨学委員長

9 月までという短い期間でしたが馬 逸清（マイキン）さんが米山奨学生として来てくれました。
10 月以降はオックスフォード大学に行かれましたが、現地の様子をパワーポイントで送ってくれたり、ZOOM ゆえに何度か例会にも参加してくれ、イギリスでのコロナの様子や近況を聞かせてくれました。
この 4 月からはアクサさんが米山奨学生として来てくれましたが、ZOOM ばかりで実際に会えず非常に残念です。

■藤田職業奉仕委員長

2020-2021 年度クラブの現況 委員会事業計画に従い「職業奉仕フォーラム」を 2021 年 1 月 21 日 ZOOM 例会にて開催致しました。SDGs のご理解を頂き「強靭（レジリエント）なインフラの構築」と関連して「自然災害に遭ってもいち早く元の状態に回復できるインフラの構築」を目標に皆様のご意見を頂きました。その際には事前にお願いをしましたアンケートから皆様の BCP につきましての様々なご回答を頂きました。今後に活用したいと思います。
さらに 2021 年 3 月 25 日の卓話では「レジリエンスを考える」と題して、関西大学の防災講座をインターネットで見て頂きました。特に地震に関して新たな見方を発見したように思います。
以上、まだまだ不十分な内容でしたが、今後も継続して活動したいと思います。

*BCP (Business Continuity Plan) 事業継続計画

テロや災害、システム障害などの危機的状況下におかれた場合でも重要な業務が継続できる方策を用意し、生き延びられるようにしておくための計画

■水島社会奉仕委員長

昨年度から子供食堂への支援をしておりますが、今年度は 8 月 6 日のフォーラムに放課後キッズからお二人に来訪していただき、ビデオを中心に活動報告をしていただきました。
理事会決議の上、今年度は 15 万円の支援金を送金致しました。コロナ禍で食堂の運営も困難で食材の配布をしているとの事ですが、次年度の活動報告も必要かと思います。
子ども食堂は N P O 中心で全国的に広がっていますが、まだまだ支援が必要だと考えています。
大阪府コロナ基金は前年度 20 万円、今年度は 10 万円寄付をしました。
重症患者病床の不足・医療のひっ迫をサポートすることは必要と感じています。

■松田青少年奉仕委員長

特に企画はありません。

社会奉仕委員会と共に子ども食堂へのサポートをしたいと思います。

一度は現場を見に行きたかったのですが、今年度は叶いませんでした。

■木下会員増強委員長

コロナ禍でしたが、山本雅之会員のご紹介で高田会員が入会して下さって、久しぶりの新入会員の加入となりました。ZOOM 例会も多くなり、なかなかコミュニケーションもとれないので、増強の話までできませんでした。

■黒川クラブ奉仕委員長・親睦委員長

今年度の山本 友亮会長および水本 徹幹事には、コロナ禍の中 WEB 例会が多かったとは言え極めて失礼な活動をしたと大いに猛省をしている次第です。お許しください。

一方、藤田 芳浩会員には実質上のクラブ奉仕委員長および親睦委員長としての活動を実施していただきまして、心より感謝しております。

■柳原会計

今年度（2020-2021）年度はほぼ「コロナ禍」の中、いわゆる「リアル例会」開催が非常に少ない年度となってしまいました。そのため奉仕金収入が減少してしまい、クラブの会計に悪影響が出るかと懸念されましたが、最終的には所謂「黒字」となり、クラブ普通預金残高は前年度に比べて増加となりました。また、新しい会員様にもご参加頂き、暗い世相の中当クラブにおきましては、ささやかな明るさを感じたところがありました。

他クラブにありましては、「リアル例会」が無いだけでなく「ZOOM 例会」もされていない所があると聞いています。しかしながら、当クラブでは会長様以下、多くの会員の皆様が「精勤」に「ZOOM 例会」を開催され、クラブ活動に協力されました。

会計の規模は数年前に比較し「小さなもの」となりましたが、上記の様な活動の結果、何とかこの暗い世相を乗り切る事が出来ました。

最後に、会員の皆様・並びに事務局様におかれましては、温かいご協力を頂きました事を心より感謝致します。

